



## 青森県立五所川原農林高等学校森林科学科

定員 35 名

五所川原農林高等学校は明治 35 年に、北津軽郡立農学校として設立され、平成 29 年度で 115 周年を迎えた青森県でも有数の歴史ある高校です。林業系の学科は青森県においては唯一となっています。

森林科学科の卒業生については、青森県はもとより、全国の林業・木材産業の業界で多数活躍しています。特に林業系の国家公務員、地方公務員を学科設立当初から多数輩出し、平成 29 年度においては 11 名の卒業生が林業系の公務員として採用が内定しています。その他にも森林組合、林業、木材加工等の事業体で活躍している卒業生が多数となっております。

授業においても教育課程に即して多様な学習内容を準備しており、森林管理署や青森県林業研究所と連携した苗木生産の研究、高性能林業機械実習、チェーンソー及び刈払機安全衛生教育講習、世界最古と言われるヒバ製ダム見学、ツリークライミング体験実習、登山等多彩なものとなっています。また、実習林における保育作業、間伐実習等は毎年計画的に実施しており、平成 29 年度に、この 20ha の実習林は、高校生の実習林としては世界初の FSC 国際森林認証を取得しました。来年度以降は FSC の CoC 認証取得へも挑戦する予定です。

### 生徒の声 森林科学科 2 年

森林科学科ではとてもたくさんの楽しい実習をしています。他の学校や学科ではできないような実習が多いと思います。樹木をチェーンソーで伐採するときの迫力はすごいです。林業はとてもやりがいのある仕事で、僕たちが考えた林業の 3K は「かっこいい」「かしこい」「きもちいい」です。



苗木生産の研究



高性能林業機械実習



チェーンソー講習



ヒバ製ダム見学



ツリークライミング体験実習



ぼんじゅさん  
梵珠山登山実習



## 大分県立日田林工高等学校林業科

定員 40 名

日田林工林業科は、明治 34 年の学校創立と共に創設された歴史ある学科です。日田スギの産地として有名な地域であることから、林業や木材産業の従事者及び公務員の育成を目標とし、地元日田はもちろん、全国に多くの卒業生を送り出しています。

日田林工林業科の特徴は、三花演習林（面積約 77ha）での宿泊を伴う実践的な林業教育です。現在は、昨年発生した「九州北部豪雨」の影響で演習林は使用できない状態ですが、本来であれば高校 3 年間で 4 回の実習を行います。また、2 年次からは「林業選択」「林産選択」に分かれ、より専門性の高い学習を行っています。資格取得の一環として、大分県林業研修所において「高性能林業機械研修」を受講し、伐木等の業務に係る特別教育修了資格を取得しています。さらに大分県西部振興局農山村振興部と連携し、日田市内林業関係企業・森林組合・行政機関での就業体験も行い、林業・木材産業への進路選択を勧めています。

### 生徒の声 林業科 3 年

林業の一番の魅力は「自然とのふれあいができる」ことだと思います。本校には演習林があり、宿泊して実習を行います。この時それを感じることが出来ます。卒業生の中にも、この体験から林業の現場に就職する人が多くいます。本校では、現場に必要なチェーンソーや刈払機、フォークリフトなどの取り扱い資格が在学中に取得できます。さらにドローンなどの最新技術に関する授業も行われます。

私は高校卒業後、林業関係企業に就職を希望しています。私一人の力は小さいですが、少しでも林業の発展に貢献できるよう、これからも林業について考え続けていきます。



三花演習林での実習



高性能林業機械研修



ドローン研修



除間伐実習



就業体験